

1300の団結で
成功させよう

場所

県労働者福祉センター・大ホール

日時

四月二八日(土) 十二時三十分

4・28

動労千葉「結成五周年記念

集会・レセプション」

第一部 記念集会

・主催者あいさつ

執行委員長 中野 洋

・基調報告

書記長 布施 宇一

・各界連帯のあいさつ

第二部

レセプション



こんな低額回答のめるカ!

ベア=1,063円(0.5%)

動労千葉

84. 4. 21

No. 1623

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五(六・公衆)〇四七二(22)七二〇七

4・28 動労千葉 公労委に仲裁申請

大巾賃上げ獲得、反合・運転保安確立!

四月十九日、二二時四十分、国鉄当局は84新賃金について、動労千葉の要求とはかけはなれた「有額回答」を行ってきました。

動労千葉はこれに抗議し、交渉を打ち切るとともに、二十日、公労委に仲裁申請を行いました。

問題にもならない超低額回答

84新賃金を要求して行われた、四月十九日の第八回本社交渉において、国鉄当局は次の「有額回答」を行いました。

ベア	一、〇六三円(〇・五%)
定昇	四、七二〇円(二・二二%)
計	五、七八三円(二・七二%)

動労千葉はこの「回答」を受け入れることはできません。

なぜならば、第一に平均二四、〇〇〇円の組合要求とは大きくかけはなれ、組合員の生活実態を無視した回答であるからです。

国鉄労働者の基準内賃金の平均は、三八才Ⅱ(勤続二十年)で二二、六〇六円(八三年度)という驚くべき低賃金を強制されています。

動労千葉が行った生活実態調査では、一カ月の賃金では生計がでさず「各種手当」「妻の働き」「貯金をおろす」等で赤字を補填していると答えた組合員が全体の七二・八%に達しているのです。

更に合理化・職場規律の強化!

第二に、この日、国鉄当局が運輸大臣に提出した、「職場規律の厳正」「合理化の推進」「増収経費の節減」を骨子とする、「経営改善計画」をもって「有額回答」が出されてきたからです。

国鉄労働者は、戦後最低の賃上げ率、仲裁裁定の実施ひきのばし、手当の削減、「合理化」や「職場規律」攻撃に加え、こんな低額回答を絶対に認めることはできません。

全民労協主導の春闘を打破しよう

本社交渉は、「経営改善計画」を前提とし、この回答を一步も前進させることはできない、とのかたくなな姿勢に終始する当局に対し、「回答は納得できないので、今後第三者機関の活用も含めあらゆる手段をとる」ことを通告し、打ち切りました。

動労千葉は二十日、公労委に仲裁申請を行い、これにより二一日、二三日に事情聴取が行われる予定です。

84春闘は、総評が「七%以上」「四月上旬官民集中決戦」の方針を確認しながら、同盟・JC・全民労協にひきずられ、「六%以上」「四月上旬」に修正するとういうように、全民労協路線にとりこまれた否定的状況にあります。

とりわけ、4・6公務員・公労協統一行動は、四月四日の労代表者会談(労働者側・黒川総評議長、宇佐見同盟会長ら労働四団体代表)において、政府側より「人勧・仲裁制度を維持するとの基本姿勢に立つて完全実施に向け誠意をもつて取り組む」との表明が行われたことにより、職場集會等に戦術ダウンされるなど、全民労協主導の春闘に収れんされつつあります。

われわれは、この84春闘の否定的状況を打ち破り、3・25三里塚五割動員を実現した力をさらに拡大・強化し、大巾賃上げ獲得、反合・運転保安確立にむけさらに闘いを強めていこうではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!